

施設長	記録者
	佐々木

会議名	大野和幸園 第6回運営推進会議
開催年月日	令和4年 3月 書面開催
会議参加者名	町会長様 青森市役所介護保険課事業所チーム様 青森市おおの地域包括支援センター様 オンブズマン様 入居者家族様 経営参与：風晴良一 施設長：四ツ谷光幸 生活相談員：佐々木瑠衣
議題	1. 入居状況                      2. 状況報告 3. 入居申し込み状況        4. 行事について 5. 参加者様より                6. その他 7. 次回運営推進会議
<p>1. 入居状況</p> <p>○長期入居</p> <p>&lt;1月&gt;</p> <p>新規入所3名</p> <p>1/6 要介護5 83歳 男性、1/11 要介護3 95歳 女性、1/24 要介護5 89歳 女性</p> <p>死亡退去1名 1/13 看取り介護 要介護5 100歳 女性 入院1名</p> <p>稼働率93.8% 平均介護度 4.0</p> <p>&lt;2月&gt;</p> <p>入所なし 退院1名</p> <p>2/1 看取り介護開始 1名 要介護5 90歳 女性</p> <p>2/22 看取り介護開始2名 要介護4 97歳女性 要介護3 94歳 女性 2/26 死亡 1名新規入所調整(3/14 入居予定)</p> <p>○短期入所</p> <p>&lt;1月&gt;</p> <p>新規利用 なし</p> <p>1日平均利用者数 8.8人 利用実人員 11名(女性 11名、男性 0名)</p> <p>稼働率 88.4%</p> <p>&lt;2月&gt;</p> <p>新規利用者 施設入所待ち1名 要介護3 94歳 男性</p> <p>定期利用者1名 体調不良によりキャンセル</p> <p>1日平均利用者数 9.8人 稼働率98.2%</p>	

## 2. 状況報告

### ・アクシデント1件

<概要>施設入居者 要介護4 85歳 男性 転倒

2/6 13:20 ダイニング共同トイレ入口で長座位になっている所を発見。職員他入居者対応中、自らトイレに向かい車椅子から立ち上がろうとした際に転倒したと思われる。外傷なし。

<対策>リビング離床時、車椅子後方にコードレスセンサーマットを設置し、可能な限り行動の見守りや所在確認を行う。ADLや状態に変化に合わせて、危険予測をもとにケア内容の見直しを行う。

<家族連絡>同日、ご家族へ連絡し状況説明する。「元気になるのはいいことなんだけど、御迷惑をかけてすみません」とのお話頂き、今後の対応とリスクについて再度説明し了承頂いた。

- ・1/17から新型コロナウイルス感染拡大に伴い、面会制限再開。
- ・認知症実践者研修受講1名 ・介護支援専門員実務者研修受講2名 ・認知症基礎研修1名受講
- ・施設周辺の除雪実施。引き続き雪捨て場の開放を行い地域住民からお礼のお言葉を頂いております。
- ・2/3 節分、職員が鬼、福娘に扮し豆まき実施、入居者勢いよく豆まきされ歓声を上げられていた。
- ・2/11 初めての試みとして、2階テラスにて雪まつり開催。スノーキャンドル、雪だるま、雪アート作成、入居者に大変喜んでいただいた。
- ・2/18 マグロ解体ショー開催、約30kgの本マグロを目の前で解体、迫力に驚いていました。夕食に提供、嚙下の方にも1口程度ではあるが、たたきを提供している。
- ・3回目新型コロナワクチン接種入居者終了、職員3月中に終了予定。
- ・2/18、3/7 コロナ感染を想定しての感染対策確認、ゾーニングシュミレーション実施。
- ・2/22 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、オンブズマン来園中止。

## 3. 入所申し込み状況

新規入居申込者 1月：3名 2月：2名 計 5名

申込待機者 71名 ※適宜、整理

## 4. 行事予定について

<1月>

- ・1/2 初笑い・1/12 ひだまりの会、1/26 にじの会(音楽クラブ)
- ・1/19 ぐるぐるカレー提供・1/19 オンブズマン来園

<2月>

- ・2/3 節分・2/10 おやつ作り・2/11 雪まつり・2/14 バレンタインパーティ
- ・2/18 マグロ解体ショー

※オンブズマン来園、音楽クラブ…コロナの状況を見て見合わせ。



## 5. 参加者様より

### ・おおの包括支援センター様

マグロの解体ショー素晴らしいですね。いつも工夫を凝らしたレクレーションとても良いと思います。今後も様々制約がある中ではありますが、アイデアや工夫を凝らした楽しいレクを楽しみにしています。看取りの方の対応についてですが、看取りの判断、またそうなった時の対応方法に何か変化があるのか、マニュアルでも作成しているのか教えて欲しいです。そうなったときのコロナの状況での家族との面会などどのような工夫をされているのか教えて下さい。

転倒の対策について、様々な機器をうまく活用しながら呼ぼうに努めていると思います。しかし転倒は起こりうる事故でもあるので家族への事前の説明や発生時の対応、説明で施設として大切にしていることがあれば教えて下さい。

地域での感染の拡大で施設の対応も大変であったと思います。職員の皆様も協力し合い一緒に乗り越えていきましょう。それでは今後ともよろしくお願い致します。

### <ご質問への回答>

#### ○看取りの方の対応について

看取りとなる方への対応ですが、看取りマニュアルを作成しており、状態不良時には看護職員より都度、食事量の低下や全身不良状態等をご家族へ説明させて頂いております。その後嘱託医に都度状態を報告、その後ご家族との面談の上、嘱託医の判断にて看取り指示を受けております。コロナ過ではありますが、看取りとなった利用者様の面会については、施設長判断にて短時間ではありますが許可しております。また、遠方のご家族にはリモート面会を活用頂けるよう積極的に支援し利用頂いております。人生最期の時を出来るだけご家族と過ごせる様にと配慮しています。

#### ○転倒の対策について

入居者様に安全に過ごして頂けるよう日々精進しておりますが、ご意見の通り事故を100%防ぐことはむずかしく、まずはご家族様への説明と理解を大切にしております。入居前の契約時には「リスク説明書」という文書にて、高齢者の特徴と考えられるリスクの説明を丁寧に行い、ご理解を頂くようにしています。入居以降もお電話や来園時などに情報の共有を大切にしていますが、やはりコロナ禍による面会制限中は、直接会えない不安の声が聞かれております。そのような中、少しでも入居者様のお身体の状態や暮らしの様子が見えるよう、リモート面会を勧めたり、より細かい情報をケアプランに載せたり、毎月のお写真の送付や動画配信サイトを通じ状況をお伝えするよう努めているところです。

引き続き、事故予防とともに、ご本人様・ご家族様のお気持ちに寄り添った丁寧な説明と真摯な対応を第一にご支援させて頂きたいと思っております。ご助言等、今後とも宜しくお願い致します。

## 6. その他

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い今回も書面での開催といたしました。当施設でも引き続き感染対策には万全を期してまいります。引き続き面会制限をしております。ご家族様には大変ご不便をお掛けしておりますが何卒ご理解の程宜しくお願い致します。リモート面会については、随時受け付けておりますので、ぜひご利用をお願い致します。コロナ過で面会制限や行動制限がある中ではありますが、少しでも楽しみを持てる生活を送っていただきたく、初の試みである雪まつり、まぐろ解体ショー等を実施しております。今後も皆様の助言、お力添えをよろしくお願い致します。

## 7. 次回運営推進会議予定 令和4年 5月

以 上